



2020～21年度
国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

Weekly Report Niigata



2020～21 年度
新潟ロータリークラブ会長

高橋 秀松



国際ロータリー

2020～21 年度テーマ

ロータリーは機会の扉を開く

新潟 RC 8月第 2 例会 (2020.8.18) (書面例会併催)No.3332

(1) ロータリーソング「四つのテスト」ピアノ演奏

(2) 高橋 秀松会長挨拶

皆さん、こんにちは2週間ぶりの例会となったわけですが、いかにお過ごしでしたでしょうか。私は例年でしたら、新潟まつりと、お盆、それに今年は東京オリンピックの開幕と公私ともに、目の回るような忙しさの中で、疲れ切った後の、ロータリーの例会になるはずでした。今年は何にもありませんでした。新潟まつり、それもなくなり、お盆は家内と母と3人で静かに迎えることができました。我が家のお盆の食事は、白玉団子とそうめん、枝豆が定番となっています。例年でしたら孫が走り回ってバタバタしていたのですが、今年は線香の匂いとそうめんの啜る音だけが、やけに気になった、静かで穏やかな2週間を過ごすことができました。なぜか気が抜けて、かえって疲れてしまいました。

中止になってしまいました、新潟まつりですが、歴史を振り返りますと、「住吉祭り」、「川開き」、「開港記念祭」、「商工祭」、これらの4つの祭りが1つとなり今現在の新潟まつりとなったわけです。

母体となった住吉祭りは、北前船の寄港地であった新潟の地に、廻船問屋網干屋が大阪の住吉神社から御神体を受け、それが地域住民にも信仰されるようになり、1726年(享保11年)住吉行列(住吉祭)が行われたのが起源とされています。

川開きは、明治41年に新潟が大火に見舞われ、一日も早い復興を期して、2年後の明治43年に「新潟川開き協賛会」が結集され9月10日11日の両日万代橋下流の中州で花火を挙げたのが川開きの起源とされています。

開港記念祭、新潟港は安政条約により開港5港の一つとして、明治元年11月19日に開港しました。昭和5年に開港60周年記念式典が開催され、それまでの、記念日を「記念祭」として、資料展や物産展など多彩な催しが華やかに開かれたそうです。

商工祭は、昭和4年の秋、商業振興を目的に広告パレードが始まり、これが発端となり、「商工祭」の名がつけられ、戦後は各企業の趣向を凝らした山車が連なり、古町芸妓も総出で華やかさを競うなど、行列は5キロにも及んだといわれます。

この4つの祭を1955年(昭和30年)に統合したのが現在の新潟まつりです。

毎年8月上旬の金、土、日曜日に行われ、金曜日には日本最大級の「民謡流し」、土曜日には「住吉行列」、「新潟キラキラパレード」、「水上みこし渡御」、「市民みこし」、「手づくり子どもみこし」、そして日曜日には「住吉行列」やクライマックスの「花火大会」が行われています。

中心となる、「住吉行列」は、会員であります小林敬直宮司が率いていらっしゃるし、神輿は佐藤伸一さんが、最初に発案 企画実行したのが現在の「市民みこし」となっています。そして新潟ロータリークラブのほとんどすべての会員の方が、何らかの形で新潟まつりにご支援ご協力、関係、参加をされています。

長い歴史と伝統ある新潟まつりが、中止になったのは残念でたまりません。

住吉祭り 川開き 開港記念祭 商工祭 そして新潟まつり、いずれもそうですが「祭り」というのは、そのイベントを契機にこれから、もっと良くなる もっと発展する という希望がこもっているのではないかと思います。

一年後の新潟まつりでは、コロナ後の新しい希望の炎が輝いてほしいと思っています。

(3) 新会員の紹介



(株)第四銀行 常務取締役
本店営業部長兼
新潟空港出張所長 田中孝佳君
紹介者 敦井栄一君
所属委員会 ニコニコボックス委員会

第四銀行の田中孝佳と申します。この度、伝統ある新潟ロータリークラブ入会のご承認を賜りましたことに感謝申し上げます。出身は三条市、当行に入行後は、新潟県内のほか、県外支店での勤務や第四北越FGの人材紹介会社立ち上げ、あるいは新卒採用における学生のUIターン促進等に関わる中で、新潟のポテンシャルの高さを実感して参りました。ロータリークラブでは、新潟が有するポテンシャルの高さを活かすべく、様々な活動や幅広い方々との交流により新潟の情報を多方面に発信し、より魅力的な「まちづくり」を通じて地域の持続的成長に少しでも貢献できればと考えております。皆様方からのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(4) ロータリーの友紹介（小林建広報会報雑誌副委員長）

(5) 委員会報告

・新田幸壽社会奉仕委員長よりサイクリングロード清掃活動ご案内

8月22日 午後3時 関屋 中央口第二駐車場集合
清掃時間 午後4時まで、集合時はマスクを着用願います。雨天の場合は中止致します。

(6) 同好会報告

・高橋 康隆ゴルフ同好会会長よりGコンペご案内

9月13日に開催するコンペの申込書が例会場事務局の机にあります。担当幹事は高橋 秀松会長で張り切っております。6組とっておりますので、御参加下さい。

(7) 各種ご寄付の発表

米山奨学会寄付発表(梶坂昌春委員)

徳永 昭輝君

青少年育成基金寄付発表(武田眞二委員)

石橋 正利君 徳永 昭輝君
本多 晃君 本間 彊君
松本 康宏君 武田 眞二君

(8) ニコニコボックス紹介（小飯田澄雄委員長）

・敦井 栄一君 第四銀行の田中常務さんを紹介させていただきました。どうぞよろしく、お付き合いを皆様をお願いいたします。

・福地 利明君 年数が古くなりバッジをもらいました。

・若槻 良宏君 8月8日の結婚記念日。妻曰く、「午前中はお花が届くので、外出は午後にしませう」とのことで、自宅待機。そのうち、妻は、同じ結婚記念日の内田直紀さんの奥様と連絡を取り合い、届いた？届かない！のやりとりをしていたようであり、どうやら内田さんには無事に届いた模様。昼近くになり、まさかと心配しはじめた矢先に、無事に我が家にもお花が届き、家族でニコニコしました。宅配需要の高まりを実感した一日でした。

(9) 幹事報告（佐藤邦栄）

・例会終了後 4階「雪の間」で新会員オリエンテーションを開催致します。

(10) 「会員増強月間に因んで」

石本隆太郎会員増強委員長

(配布資料別紙)

8月25日の例会予定「会員スピーチ」

「中小企業診断士の活動紹介」

(株)信和商会 代表取締役 土田克則 君

「放送を通しての社会貢献」

日本放送協会新潟放送局局長 太田 浩一郎君

新潟ロータリークラブホームページアドレス
<http://www.niigatarc.jp/>

新潟 RC 例会卓話「会員増強・新クラブ結成月間にちなんで」

日時：2020年8月18日（火）13：00～13：25 会場：ホテルイタリア軒

会員増強委員長 石本隆太郎

はじめに

- 1・皆さんこんにちは！ お盆明け早々で、皆様も何かとお疲れのことと思います。
8月が「会員増強・新クラブ結成推進月間」ということで、梅津プログラム委員長より本日の卓話を仰せつかりました。
- 2・例年ですと、「ロータリーの友・8月号」には、会員増強に関する記事やデータが多く載るのですが、新型コロナウイルスの影響でしょうか？ 本日配布された「ロータリーの友・8月号」には、「私がロータリーを続ける理由・そしてその魅力」と題する特集記事以外、会員増強に関する記事はほとんど見当たりません。
- 3・又、例年7月中に開催される地区会員増強セミナーも中止となり、本日現在、地区から会員増強に関する新しい情報は全く提供されておりません。
- 4・そこで本日は、私が過去においてクラブや地区の会員増強セミナーで作成した資料に、今年7月1日現在の最新データを書き加え、「第2560地区・クラブ別会員数対比表:別名会員増強・クラブ別健康診断書」改訂版を配布させていただきました。
- 5・新入会員の方は初めて見る表で、字が細かくて、少々分かりにくいと思いますが、1992年（平成4年）栗山ガバナー年度から2020年（令和2年）佐藤ガバナー年度までの、30年間にわたる地区内57クラブを会員数の多い順に並べるとともに、クラブ毎の前年の人数との増減数と増減率をカラー表示し、見やすくしてあります。
- 6・数字だけですと分かりにくいいため、前年対比でプラスのクラブは青色、薄青、増減の少ないクラブは白地のまま、会員数マイナスのクラブはピンク、赤色の5段階に分けて表示。年度毎の増減状況（クラブの健康状態）を分かり易くいたしました。
- 7・**参考資料・1**の左端の欄の数字は前回作成時の順番のまま、佐藤ガバナー年度の7月1日現在の会員数で並べ替えてあります。上位3クラブに変動はありませんが、4番以降の順位が大きく入れ替わっているのがお分かりかと思いますが。
- 8・3行目に新潟クラブの会員数の変遷が入っておりますが、30年前の栗山年度には138名でダントツトップでした。その後の原年度から鈴木年度までの10年も、80名台に激減したものの、中條年度、渡辺年度、石本年度以外は何とかトップの座を維持することができました。
- 9・しかし、**参考資料・2**の山崎年度からは、新潟南クラブ、新発田クラブに抜かれて3位に転落。挽回するのがかなり厳しい状況であります。

(下段に、それぞれコメントを書き入れてありますので、参考にしてください。)

会員増強の重要性と我国及び当地区における会員増強の時代的背景

- 1・改めて申し上げるまでもなく、ロータリーにおける会員増強は、ロータリーの将来を左右すると言ってもよい最重要課題であります。
- 2・我国の会員数が最も多かったのは1996年(平成8年)の130,982人で、2001年6月末現在には世界第2位を占めていました。しかし、2015年6月末現在、約8万7千人と27%も減少し、インドに抜かれて世界第3位となって今日に至っております。(本日配布のロータリーの友8月号によれば、2020年5月現在の会員数は88,162人で、ここ数年間は、ほぼ横ばい状態となっております。)
- 3・我国における会員減少の主たる理由は景気の動向で、**参考資料・1**に見られるように、当地区においても、**栗山年度から原年度にかけての10年間**、バブル経済の崩壊による影響は大でありました。
- 4・**その後の10年間**も、横山年度の2004年10月の新潟県中越地震に続き、渡辺年度の2007年7月の中越沖大地震で大きな被害を受け、馬場年度の2008年9月にはリーマンショックによる世界的経済不況。さらに東山年度には2011年3月11日の東日本大震災と、“100年に一度!”ともいわれる大災害に見舞われ、地区内各クラブが会員増強に困難した状況が表に表れております。
(資料・1の表は、資料・2の表に比べて、ピンク～赤地のクラブが多い。)
- 5・さらに、ロータリーの存続・発展を考える上において、地方における人口減少問題は、景気の動向問題とも絡み合いながら、無視できない問題となっております。
- 6・当地区の会員増強状況も、**資料・1**の表から見て取れるように、規模の小さいクラブほど、地域経済の動向に加えて、人口減少の影響が大きく表れています。
(ピンクや赤地のクラブが、少人数クラブに集中する傾向が見られる。)

当地区の新クラブ結成(=拡大)状況と、会員増強状況

- 1・配布資料・2の右上に私の肩書を記載してありますが、私と新クラブ拡大との関わり及び、会員増強についてお話させていただきます。
- 2・私が**新潟RCに入会**いたしましたのは1982年1月で、今年で38年余りになりますが、青年会議所出身という事もあり、クラブ会長就任の前に、会員増強委員長を5回ほど務め、今年20数年ぶりのクラブの会員増強委員長であります。
- 3・入会してから10年後の1992年の栗山年度に、渡辺厳一パストガバナーのご指名で、地区拡大委員長を拝命。栗山ガバナーより“年度中に新クラブを3つ作れ!”と厳命

されました。

- 4・当時の 2560 地区は、新潟県 46 クラブ、群馬県 44 クラブが一緒になった 90 クラブで構成されていましたが、栗山ガバナーは地区活性化のためには地区分割が必須条件との強い思い入れをお持ちになっておられ、R I の規定で地区分割の条件として、1 地区最低 50 クラブ以上が必要とされており、数年がかりの大事業となりました。
- 5・その当時、新潟市内は 5 クラブで構成されており、各クラブから選りすぐりの委員を選出していただき、最初に、新潟市全域をテリトリーとする「新潟中央クラブ」が 32 名のチャーターメンバーで創立に成功。引き続き、初の夜例会クラブで 7 名の女性会員を擁する「新潟万代クラブ」が 34 名のチャーターメンバーで創立。さらに栗山ガバナーの強力なリーダーシップで、「新発田中央クラブ」が 34 名のチャーターメンバーで創立し、3 クラブ創立の目標を達成することができました。

(新クラブの創立年月日は、資料・1 の栗山 G 年度欄に緑色で表示してあります。)

- 6・その後も、田上あじさい、中条胎内、越後春日山、越後魚沼、阿賀野川ラインと新設クラブ創立に成功するとともに、群馬県側でも新クラブが次々に誕生した結果、1999 年の高木年度に、念願の地区分割が実現し、その後も村上岩船、柏崎中央が誕生して、2560 地区は 56 クラブとなりました。
- 7・2006 年の中條年度、私は「地区会員増強委員長を拝命」いたしました。中條ガバナーは、会員増強委員長就任にあたって、“地区内クラブが軒並み会員数を大幅に減らしている現状の打破！”という難問を指示されたのです。
- 8・「苦肉の策」として考案したのが、配布した資料「会員増強・クラブ別健康診断書」で、この表を「ガバナー月信」に発表。その後も 3 ヶ月毎に順位を発表したため、地区内クラブ会長、会員増強委員長の意識が高まり、当地区の会員増強に絶大な効果をもたらしました。
- 9・そしてこの年の 7 月、57 番目のクラブとして、「三条東クラブ」がチャーターメンバー 40 名で発足したこともあり、全国のほとんどの地区が会員数マイナスとなる中で、会員の純増数 121 名でダントツの大成果を上げ、「全国 1 位」となりました。

「会員増強・クラブ別健康診断書」による解説と今後の課題

- 1・改めて「資料・1」を見てみますと、左端に記載されている「栗山年度」から、2 列目の「原年度」までの約 10 年間で、454 名も会員が減少しております。
- 2・この間の年度別会員数は、データが完全に揃わないため省略してありますが、会員純増クラブは三条北、長岡東、佐渡南、分水の僅か 4 クラブで、新潟クラブも 138 名から 84 名と、4 割近くも会員を減らしており、赤地で示したように、会員数が 60% 未満に減少したクラブが 12 クラブも出て、まさに惨憺たる状況でした。

- 3・当地区の新クラブ結成は、栗山ガバナー年度から中條ガバナー年度までの14年間で11クラブ増加する一方で、会員数は2,669名から2,040名と629名も減少しており、もし新クラブ結成が無ければ、2,000名を大幅に割り込んだ可能性があります。
- 4・2006年7月に創立した三条東クラブ以降14年間、新クラブ結成はゼロという結果ですが、今後は会員40名以上のクラブが集中している新潟、長岡、上越、新発田、三条、柏崎等の都市部を中心に、早朝例会クラブとか、夜例会クラブ等、若い世代や女性会員の入会しやすいクラブの設立を考えていく必要があります。
- 5・当地区の会員増強状況は資料・2の表を見てもお分かりの通り、2013年の山崎年度以降、景気の持ち直し等もあって、資料・1の表に比べて純増に転じるクラブが増えつつありますが、まだまだ安定した状況には至っておりません。
- 6・クラブ別に会員増強状況を10年20年のスパンで見ると、どのクラブも増減の波があり、又、クラブの規模や創立年度により対策は千差万別で、会員増強に対する“特効薬はない！”というのが小生の持論であります。
- 7・今後は、クラブ規模の大小を問わず、若手会員や女性会員の増強に力を入れるため、例会時間の見直しや、会費の引下げ等、抜本的対策が必要であります。
- 8・とりわけ、今年1月からの、中国を発生源とする新型コロナウイルスによる感染症の広がり、ロータリー活動のあらゆる面に深刻な影響をもたらしております。
- 9・今日の新潟日報朝刊にも、「GDP がリーマンショック超えの、戦後最悪の数字になる可能性がある。」との報道がありましたが、佐藤年度から来年の高尾年度にかけての会員増強にも大きな影響が出るのではないかと懸念しております。
- 10・こうした中で、新潟クラブは新型コロナの影響で延期となりました「創立80周年記念式典・祝賀会」を、来年4月に開催する予定になっております。
- 11・この機会に、地区内におけるリーディングクラブとしての自覚を持ち、会員増強の面においても100名の大台を目指して、地元若手経済人や女性会員への勧誘を強めてまいりたいと念願しております。
- 12・そのためにも、本日配布した資料が、会員の皆さんの当クラブに対する問題意識に火をつけ、お互いに切磋琢磨できる新しい仲間を増やすために行動されることを祈念いたしまして、本日の卓話を終わらせていただきます。 ありがとうございます。

| ガバナー R C 名 | 1992-93 栗山年度(A) | | 2003-04 原年度(B) | | | | 2004-05 横山年度(C) | | | | 2005-06 神成年度(D) | | | | 2006-07 中條年度(E) | | | | 2007-08 渡辺年度(F) | | | | 2008-09 馬場年度(G) | | | | 2009-10 植木年度(H) | | | | 2010-11 東山年度(I) | | | | 2011-12 石本年度(J) | | | | 2012-13 鈴木年度(K) | | | |
|---------------|--------------------|----------|-------------------|----------|-----|-----|--------------------|----------|-----|-----|--------------------|----------|-----|---------------|--------------------|----------|-----|-----|--------------------|----------|-----|-----|--------------------|----------|-----|-----|--------------------|----------|-----|-----|--------------------|----------|-----|-----|--------------------|----------|-----|-----|--------------------|----------|-----|-----|
| | 7月1日 現在 | 女性 会員 | 7月1日 現在 | 女性 会員 | B-A | B/A | 7月1日 現在 | 女性 会員 | C-B | C/B | 7月1日 現在 | 女性 会員 | D-C | D/C | 7月1日 現在 | 女性 会員 | E-D | E/D | 7月1日 現在 | 女性 会員 | F-E | F/E | 7月1日 現在 | 女性 会員 | G-F | G/F | 7月1日 現在 | 女性 会員 | H-G | H/G | 7月1日 現在 | 女性 会員 | I-H | I/H | 7月1日 現在 | 女性 会員 | J-I | J/I | 7月1日 現在 | 女性 会員 | K-J | K/J |
| 1 新潟南 | 94 | 0 | 52 | 0 | -42 | 55 | 54 | 0 | 2 | 104 | 61 | 0 | 7 | 113 | 66 | 0 | 5 | 108 | 73 | 0 | 7 | 111 | 74 | 0 | 1 | 101 | 72 | 0 | -2 | 97 | 65 | 0 | -7 | 90 | 71 | 0 | 6 | 109 | 74 | 0 | 3 | 104 |
| 2 新発田 | 89 | 0 | 78 | 0 | -11 | 88 | 78 | 0 | 0 | 100 | 72 | 0 | -6 | 92 | 73 | 0 | 1 | 101 | 74 | 0 | 1 | 101 | 77 | 0 | 3 | 104 | 78 | 0 | 1 | 101 | 66 | 0 | -2 | 97 | 79 | 0 | 3 | 104 | 80 | 0 | 1 | 101 |
| 3 新潟 | 138 | 0 | 84 | 0 | -54 | 61 | 91 | 0 | 7 | 108 | 85 | 0 | -6 | 93 | 82 | 0 | -3 | 96 | 86 | 0 | 4 | 105 | 83 | 0 | -3 | 97 | 78 | 0 | -5 | 94 | 80 | 0 | 2 | 103 | 77 | 0 | -3 | 96 | 81 | 0 | 4 | 105 |
| 4 高田 | 86 | 0 | 83 | 0 | -3 | 97 | 82 | 0 | -1 | 99 | 80 | 0 | -2 | 98 | 93 | 0 | 13 | 116 | 87 | 0 | -6 | 94 | 82 | 0 | -5 | 94 | 75 | 0 | -7 | 91 | 74 | 0 | -1 | 99 | 69 | 1 | -5 | 93 | 59 | 1 | -10 | 86 |
| 5 直江津 | 55 | 0 | 51 | 4 | -4 | 93 | 59 | 4 | 8 | 116 | 49 | 3 | -10 | 83 | 46 | 3 | -3 | 94 | 55 | 6 | 9 | 120 | 49 | 4 | -6 | 89 | 51 | 3 | 2 | 104 | 43 | 2 | -8 | 84 | 44 | 2 | 1 | 102 | 44 | 2 | 0 | 100 |
| 6 新潟東 | 103 | 0 | 56 | 0 | -47 | 54 | 54 | 0 | -2 | 96 | 51 | 0 | -3 | 94 | 57 | 0 | 6 | 112 | 54 | 0 | -3 | 95 | 55 | 0 | 1 | 102 | 54 | 0 | -1 | 98 | 51 | 0 | -3 | 94 | 54 | 2 | 3 | 106 | 53 | 5 | -1 | 95 |
| 7 三条北 | 56 | 0 | 57 | 2 | 1 | 102 | 60 | 3 | 3 | 105 | 60 | 3 | 0 | 100 | 59 | 3 | -1 | 98 | 66 | 3 | 7 | 112 | 66 | 4 | 0 | 100 | 67 | 4 | 1 | 102 | 70 | 4 | 3 | 104 | 66 | 3 | 9 | 94 | 69 | 2 | 3 | 105 |
| 8 長岡東 | 69 | 0 | 72 | 6 | 3 | 104 | 74 | 6 | 2 | 103 | 67 | 7 | -7 | 91 | 75 | 6 | 8 | 112 | 75 | 6 | 0 | 100 | 72 | 6 | -3 | 96 | 74 | 6 | 2 | 103 | 68 | 6 | -6 | 92 | 68 | 6 | 0 | 100 | 65 | 6 | -3 | 96 |
| 9 三条 | 74 | 0 | 64 | 0 | -10 | 86 | 62 | 0 | -2 | 97 | 64 | 0 | 2 | 103 | 58 | 0 | -6 | 91 | 62 | 0 | 4 | 107 | 59 | 0 | -3 | 95 | 54 | 0 | -5 | 92 | 53 | 0 | -1 | 98 | 52 | 0 | -1 | 98 | 54 | 0 | 2 | 104 |
| 10 長岡西 | 58 | 0 | 44 | 3 | -14 | 76 | 51 | 3 | 7 | 116 | 48 | 3 | -3 | 94 | 46 | 3 | -2 | 96 | 48 | 3 | 2 | 104 | 50 | 3 | 2 | 104 | 47 | 4 | -3 | 94 | 42 | 4 | -5 | 89 | 38 | 4 | -4 | 90 | 42 | 5 | 4 | 111 |
| 11 長岡 | 75 | 0 | 46 | 1 | -29 | 61 | 46 | 1 | 0 | 100 | 43 | 3 | -3 | 93 | 40 | 3 | -3 | 93 | 43 | 3 | 3 | 108 | 45 | 3 | 2 | 105 | 42 | 2 | -3 | 93 | 42 | 2 | 0 | 100 | 41 | 2 | -1 | 98 | 41 | 2 | 0 | 100 |
| 12 柏崎東 | 62 | 0 | 51 | 2 | -11 | 82 | 47 | 2 | -4 | 92 | 47 | 2 | 0 | 100 | 50 | 2 | 0 | 100 | 48 | 1 | -2 | 96 | 49 | 2 | 1 | 102 | 45 | 2 | -4 | 92 | 45 | 2 | 0 | 100 | 43 | 2 | -2 | 96 | 44 | 3 | 2 | 102 |
| 13 新発田中央 | 1993- 5.18 | | 34 | 1 | -9 | 79 | 35 | 1 | 1 | 103 | 33 | 1 | -2 | 94 | 38 | 1 | 5 | 115 | 38 | 1 | 0 | 100 | 40 | 1 | 2 | 105 | 43 | 1 | 3 | 108 | 43 | 2 | 0 | 100 | 46 | 3 | 3 | 107 | 48 | 4 | 2 | 104 |
| 14 三条南 | 69 | 0 | 66 | 0 | -3 | 96 | 63 | 0 | -3 | 95 | 64 | 0 | 1 | 102 | 62 | 0 | -2 | 97 | 60 | 0 | -2 | 97 | 58 | 0 | -2 | 97 | 54 | 0 | -4 | 93 | 51 | 0 | -3 | 94 | 48 | 0 | -3 | 94 | 46 | 0 | -2 | 96 |
| 15 新発田城南 | 72 | 0 | 44 | 3 | -28 | 61 | 47 | 3 | 3 | 107 | 42 | 2 | -5 | 89 | 44 | 2 | 2 | 105 | 45 | 3 | 1 | 102 | 44 | 3 | -1 | 98 | 43 | 3 | -1 | 98 | 45 | 6 | 2 | 105 | 44 | 6 | -1 | 98 | 42 | 5 | -2 | 95 |
| 16 新潟 | 1993- 6.7 | | 34 | 7 | -16 | 68 | 35 | 7 | 1 | 103 | 32 | 7 | -3 | 91 | 32 | 6 | 0 | 100 | 35 | 7 | 3 | 109 | 40 | 11 | 5 | 114 | 41 | 11 | 1 | 103 | 39 | 10 | -2 | 95 | 40 | 9 | 1 | 103 | 38 | 9 | -2 | 95 |
| 17 中条 | 62 | 2 | 47 | 2 | -15 | 76 | 43 | 2 | -4 | 91 | 39 | 2 | -4 | 91 | 40 | 2 | 1 | 103 | 42 | 2 | 2 | 105 | 38 | 2 | -4 | 90 | 34 | 2 | -4 | 89 | 36 | 2 | 2 | 106 | 35 | 2 | -1 | 97 | 29 | 1 | -6 | 83 |
| 18 糸魚川 | 59 | 0 | 37 | 0 | -22 | 63 | 38 | 0 | 1 | 103 | 38 | 0 | 0 | 100 | 40 | 1 | 2 | 105 | 38 | 0 | -2 | 95 | 36 | 0 | -2 | 95 | 33 | 0 | -3 | 92 | 35 | 0 | -2 | 106 | 36 | 0 | 1 | 103 | 35 | 1 | -1 | 97 |
| 19 柏崎 | 62 | 0 | 45 | 0 | -17 | 73 | 45 | 0 | 0 | 100 | 36 | 0 | 0 | 100 | 39 | 0 | 3 | 108 | 39 | 0 | 0 | 100 | 44 | 0 | 5 | 113 | 45 | 0 | 1 | 102 | 44 | 0 | -1 | 98 | 44 | 0 | 0 | 100 | 46 | 0 | 2 | 105 |
| 20 佐渡南 | 38 | 1 | 39 | 3 | 1 | 103 | 43 | 3 | 4 | 110 | 40 | 3 | -3 | 93 | 39 | 3 | -1 | 98 | 39 | 4 | 0 | 100 | 44 | 6 | 5 | 113 | 44 | 5 | 0 | 100 | 43 | 5 | -1 | 98 | 44 | 6 | 1 | 102 | 46 | 5 | 2 | 105 |
| 21 村上 | 49 | 0 | 40 | 4 | -9 | 82 | 44 | 6 | 4 | 110 | 43 | 8 | -1 | 98 | 40 | 7 | -3 | 93 | 41 | 7 | 1 | 103 | 34 | 5 | -7 | 80 | 33 | 6 | -1 | 97 | 36 | 6 | 3 | 109 | 35 | 6 | -1 | 97 | 35 | 6 | 0 | 100 |
| 22 新潟北 | 61 | 0 | 37 | 0 | -24 | 61 | 32 | 0 | -5 | 86 | 31 | 0 | -1 | 97 | 30 | 0 | -1 | 97 | 32 | 0 | 2 | 107 | 38 | 0 | 6 | 119 | 38 | 0 | 0 | 100 | 35 | 0 | -3 | 92 | 36 | 0 | 1 | 103 | 36 | 0 | 0 | 100 |
| 23 越後春日山 | 1995- 9.26 | | 36 | 5 | 0 | 100 | 34 | 5 | -2 | 94 | 31 | 5 | -3 | 91 | 32 | 5 | 1 | 103 | 33 | 5 | 1 | 103 | 32 | 5 | -1 | 97 | 36 | 7 | 4 | 113 | 43 | 12 | 7 | 119 | 43 | 12 | 0 | 100 | 50 | 12 | 7 | 116 |
| 24 新潟西 | 51 | 0 | 37 | 0 | -14 | 73 | 39 | 0 | 2 | 105 | 35 | 0 | -4 | 90 | 32 | 0 | -3 | 91 | 32 | 0 | 0 | 100 | 30 | 0 | -2 | 94 | 29 | 0 | -1 | 97 | 29 | 0 | 0 | 100 | 34 | 1 | 5 | 117 | 31 | 1 | -3 | 91 |
| 25 中条胎内 | 1995- 1.22 | | 45 | 3 | 8 | 122 | 43 | 3 | -2 | 96 | 41 | 4 | -2 | 95 | 36 | 4 | -5 | 88 | 32 | 3 | -4 | 89 | 30 | 3 | -2 | 94 | 26 | 2 | -3 | 83 | 28 | 3 | 3 | 112 | 28 | 3 | 0 | 100 | 28 | 4 | 0 | 100 |
| 26 高田東 | 71 | 0 | 45 | 2 | -26 | 63 | 48 | 2 | 3 | 107 | 49 | 2 | 1 | 102 | 45 | 2 | -4 | 92 | 45 | 2 | 0 | 100 | 44 | 2 | -1 | 98 | 40 | 2 | -4 | 91 | 36 | 2 | -4 | 90 | 36 | 2 | 0 | 100 | 38 | 2 | 2 | 106 |
| 27 柏崎中央 | 2001- 5.22 | | 32 | 6 | -1 | 97 | 35 | 7 | 3 | 109 | 37 | 10 | 2 | 106 | 37 | 10 | 0 | 100 | 39 | 11 | 2 | 105 | 44 | 11 | 5 | 113 | 45 | 11 | 1 | 102 | 46 | 12 | 1 | 102 | 41 | 12 | -5 | 89 | 43 | 14 | 2 | 105 |
| 28 燕 | 41 | 0 | 32 | 0 | -9 | 78 | 30 | 0 | -2 | 94 | 30 | 0 | 0 | 100 | 28 | 0 | -2 | 93 | 26 | 0 | -3 | 92 | 29 | 1 | 3 | 112 | 29 | 1 | 0 | 100 | 28 | 0 | -1 | 97 | 26 | 0 | -2 | 93 | 24 | 0 | -2 | 92 |
| 29 糸魚川中央 | 57 | 0 | 44 | 0 | -13 | 77 | 43 | 0 | -1 | 98 | 43 | 0 | 0 | 100 | 39 | 0 | -4 | 91 | 36 | 0 | -3 | 92 | 38 | 0 | 2 | 106 | 36 | 0 | -2 | 95 | 38 | 0 | 2 | 106 | 36 | 0 | -2 | 95 | 34 | 0 | -2 | 94 |
| 30 三条東 | | | | | | | | | | | | | | 2006- 7.19 | | | | | 40 | 4 | 4 | 108 | 42 | 4 | 2 | 105 | 41 | 4 | -1 | 98 | 41 | 5 | 0 | 100 | 38 | 5 | -3 | 93 | 32 | 4 | -6 | 84 |
| 31 新井 | 61 | 0 | 39 | 3 | -22 | 64 | 40 | 3 | 1 | 103 | 40 | 1 | 0 | 100 | 34 | 1 | -6 | 85 | 34 | 1 | 0 | 100 | 34 | 2 | 0 | 100 | 37 | 2 | 3 | 109 | 34 | 2 | -3 | 92 | 33 | 2 | -1 | 97 | 32 | 2 | -1 | 97 |
| 32 小千谷 | 54 | 0 | 32 | 1 | -22 | 59 | 31 | 1 | -1 | 97 | 31 | 3 | 0 | 100 | 30 | 2 | -1 | 97 | 34 | 2 | 4 | 113 | 37 | 3 | 3 | 109 | 35 | 4 | -2 | 95 | 34 | 4 | -1 | 97 | 33 | 4 | -1 | 97 | 37 | 3 | 4 | 112 |
| 33 村上岩船 | 2000- 12.17 | | 31 | 3 | 3 | 111 | 30 | 3 | -1 | 97 | 28 | 3 | -2 | 93 | 28 | 3 | 0 | 100 | 28 | 2 | 0 | 100 | 27 | 3 | -1 | 96 | 23 | 3 | -4 | 85 | 19 | 3 | -4 | 83 | 23 | 4 | 4 | 121 | 22 | 4 | -1 | 96 |
| 34 白根 | 56 | 0 | 49 | 1 | -7 | 88 | 51 | 1 | 2 | 104 | 49 | 1 | -2 | 96 | 51 | 1 | 2 | 104 | 55 | 1 | 4 | 108 | 58 | 1 | 4 | 108 | 55 | 1 | -4 | 93 | 51 | 0 | -3 | 94 | 49 | 2 | -2 | 96 | | | | |

会員増強セミナー用資料 (会員増強・クラブ別健康診断書)

Main data table with columns for Gannaba (R, C, Name), Year (2013-14 to 2020-21), and various membership metrics (Total, Male/Female, etc.). Includes a summary row for '地区合計' and a '純増減会員数' row.

コメント 2020.8.18

* 石本G年度から佐藤G年度までの10年間を見ても、クラブ規模の大小によって、会員増強傾向がハッキリ分かれる。注・高田クラブは衛星クラブ会員14名加算

- 1. 2011~12年の石本G年度から2020年~21年の佐藤G年度まで10年間の会員増強の推移は、植木G年度から5年間会員減少の後山崎G年度から純増に転じ、佐々木G~山本G年度が64人増、山本G年度~田中G年度が12人増となったが、田中G年度~新保G年度が19人減、新保G年度~川瀬G年度が11人増、川瀬G年度~大谷G年度が44人減、大谷G年度~佐藤G年度が22人増と増減を繰り返し、地区としては10年間で65名(103.2%)の純増で2,074人と、ほぼ横ばい状況となっている。
2. 2014~15年まで、他にも月にリーディングクラブであった新潟クラブは、地元若手会員や女性会員の入会で100名の大会も期待されたが、地元長老会員の退会が相次いで足踏み状態が続き、2015年以降、新潟南に会員数トップの座を明け渡して以来、現在は新潟南に次ぐ3位の座に甘んじている。
3. 10年間のクラブ別会員数の推移で、三条北(90.9%)、長岡西(85.3%)、三条南(93.8%)、小千谷(84.8%)、白根(61.2%)、十日町(90.6%)、新津(68.0%)と、ガバナーを輩出した老舗クラブの会員減少が目につく一方、新潟南(138.0%)、長岡西(136.8%)、中条(122.9%)、村上岩船(134.8%)は、ガバナー輩出効果もあって、順調に会員数を伸ばしている点にも注目する必要がある。
4. 今年の2月以降、新型コロナウイルスの影響が顕著となり、佐藤G年度のあらゆる活動に深刻な影響をもたらしており、2021~22年の高尾G年度にかけての会員数の動向が注目される。
5. 本表は2560地区内各クラブの会員増減状態を時系列的に比較し、クラブの健康状態を把握するために作成した表であるが、小規模クラブほど会員増強に苦しんでいる状況が一目瞭然である。クラブ規模や創立年度により対策は千差万別で、「特効薬は無い!」というのが小生の持論。若手会員や女性会員の増強の他、例会時間や会費の引下げ等、抜本的対策が必要である。